

# 令和7年度 学校経営方針

中央区立月島第二小学校

## 学校教育目標

### よく考える子ども

自ら学び、考え、行動する創造性豊かな子ども

### 心の豊かな子ども

自他を認め合い、思いやりと社会性のある子ども

### たくましい子ども

心身共に健康で、郷土の伝統文化を愛し、社会に貢献できる子ども

目指す学校の姿「笑顔輝く月二の子 共に育つ月二の子」～子どもも大人も、笑顔と思いやりあふれる学校に～

### ○子どもが明日も学校へ行きたいなと思える 学校づくり

子ども一人一人が「分かった・できた」という喜びを味わいながら、自己肯定感を高めていける学校づくり

### ○教職員が子どもの成長や、やりがいを感じる 学校づくり

教職員同士が切磋琢磨して教育実践に取り組めるような組織づくり

### ○地域に根ざした教育を実践する学校づくり

学校・保護者・地域が互いの立場を理解し合い、それぞれの役目を担って協力・連携ができる学校づくり

### 主体的な課題解決能力及びその基盤となる思考力・判断力・表現力等の育成

- ・児童が主体的に考え、判断し行動できる教育活動を意図的に設定する。
- ・問題解決型の学習を行い、自分の考えをもつ場面を設定し、対話的な活動や協働的な活動を多く取り入れる。
- ・学習内容に応じて、体験的な活動やICTなどを効果的に活用する。
- ・学習規律を徹底しながら、児童一人一人の学習意欲を喚起しつつ、授業改善を行い、児童にとって「分かる・できる・楽しい」授業を構築する。
- ・一部教科担任制・授業交換を導入し、教科に関する専門性・指導力を高める。

### 自他を大切にし、互いに高め合おうとする豊かな人間性の育成

- ・思いやりのある温かい人間関係を築く。
- ・道徳科の授業を充実させ、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
- ・学校行事や特別活動等の取組を通して、最後までやり遂げる力を育てる。
- ・子どもの個性や特性に応じた指導、支援充実を図る。
- ・いじめ、不登校、その他の問題に対しては、全校体制で組織的な対応を行い、保護者、スクールカウンセラーなどと連携し、問題の早期発見、早期対応、未然防止に努める。

### 主体的に心身ともに健康な体をつくる能力や態度の育成

- ・言語環境を整え、正しい言葉遣いや礼儀、学校内外での気持ちのよい挨拶の指導を行う。
- ・マイスクールスポーツの「なわとび」の活動を年間通して行とともに、校内研究において体育科の指導力を高め、体力の向上を図る。
- ・スポーツへの興味・関心を高め、生涯にわたリスポーツに親しむ心と体の素地を育成するとともに、スポーツを通じた人とのつながりを大切にし、社会の発展に貢献できる人間的基盤を培う。
- ・安全教育を充実させ、児童が自ら危険を予測し、回避する能力を身に付けさせる。

### 家庭や地域との連携・協力

- ・地域の学校として地域の人材・資源、社会的環境等を活用した教育活動を積極的に行う。
- ・幼稚園・保育園、中学校との連携、地元関係機関と協力、協働する。
- ・個人面談と通知表により保護者に児童の学習状況を伝え、児童の学力向上を図る。
- ・授業参観や行事など、教育活動の積極的な公開を行う。